MULTIGURA

MULTIGURA Promotion API

パートナー向け連携ガイド

仕組み

1. 参加者がお客様のサイトまたはアプリで登録します。
2. お客様のサーバーが `POST /account/set` を送信します。
3. MULTIGURA がアカウントを作成し、ライセンスを付与して、有効化メールを送信します。

ベース URL
https://multigura.com/wp-json/promotion

オンライン版
multigura.com/ja/api/

日付
2026年11月

1. 概要

Promotion API を使うと、パートナーは自社の顧客、学生、コミュニティのメンバーに MULTIGURA の1年間無料ライセンスを提供できます。プロモーションやキャンペーンを実施する大学、ホスティングプロバイダー、エージェンシー、コミュニティ向けに設計されています。

登録は完全に自動です。参加者がお客様のサイトまたはアプリで登録すると、MULTIGURA が即座にアカウントを作成し、ライセンスを付与します。有効化メールは、ユーザーの言語で送信されます。

すべてのアカウントは、お客様のプロモーションコードに紐づけられます。ユーザーが後でライセンスを購入または更新すると、契約条件に基づいて支払額の一部をお受け取りいただけます。ユーザー向けの割引を設定することもできます。

パートナーになるには、お問い合わせください。契約締結後、連携に必要な情報をお送りします。連携に必要なリクエストは2つだけです。

2. はじめに

MULTIGURA との契約締結後、連携用の **id** と **secret** をお受け取りいただけます。シークレット（secret）はサーバー上でのみ保管し、ブラウザやモバイルアプリには決して渡さないでください。

ベース URL: **https://multigura.com/wp-json/promotion**

すべてのリクエストには **hash** を含めます。これはリクエストの値と secret の MD5 から計算した SHA-256 で、リクエストがお客様から送信されたことを証明します。誤った hash を含むリクエスト、または有効な連携ではない id を含むリクエストには、HTTP 401 が返されます。

コード例

```
// Check account (GET /account/get)
$hash = hash('sha256', $id . $email . md5($secret));

// Create account (POST /account/set)
$hash = hash('sha256', $id . $user . $email . md5($secret));
```

3. アカウントの確認: GET /account/get

メールアドレスが MULTIGURA にすでに登録されているかを確認します。

パラメーター	型	説明
id	int	連携の ID。
email	string	ユーザーのメールアドレス。
hash	string	SHA-256（id、email、secret の MD5 から計算）。

メールアドレスが未登録の場合、レスポンスの status は 0、data は空です。登録済みの場合、status は 1 になります。data にアカウントが含まれるのは、そのユーザーがお客様の連携を通じて登録した場合のみで、それ以外の場合は空です。

フィールド company_id と company_name は、入力されている場合に data に含まれます。登録日時（registered）は Asia/Tbilisi のタイムゾーン（UTC+4）です。

コード例

```php
$id     = 1;
$secret = 'YOUR_SECRET';
$email  = 'test@mail.com';

$url = 'https://multigura.com/wp-json/promotion/account/get?' . http_build_query([
    'id'    => $id,
    'email' => $email,
    'hash'  => hash('sha256', $id . $email . md5($secret))
]);

$response = json_decode(file_get_contents($url), true);

// Response
{
    "status": 1,
    "description": "The email already exists",
    "data": {
        "id": 26,
        "login": "test",
        "email": "test@mail.com",
        "registered": "2025-07-06 00:00:00",
        "active": 1,
        "promotion_code_id": 100,
        "promotion_code": "CODE"
    }
}
```

4. アカウントの作成: POST /account/set

1年間の無料ライセンス付きのアカウントを作成します。リクエストボディは、フォームデータまたは JSON で送信できます。

パラメーター	型	説明
`id`	int	連携の ID。
`user`	string	希望するログイン名。小文字に変換され、ラテン文字と数字のみが残ります。数字で始まる場合は先頭に user が付き、すでに使われている場合は末尾に番号が付くため、レスポンスのログイン名が異なることがあります。
`email`	string	ユーザーのメールアドレス。
`first_name`	string	任意。名。
`last_name`	string	任意。姓。
`company_id`	string	任意。会社の識別子。
`company_name`	string	任意。会社名。
`lang`	string	任意。アカウントとウェルカムメールの言語（en、ge、ru、ja）。既定値は en です。
`hash`	string	SHA-256（id、user、email、secret の MD5 から計算）。パラメーター user の値は、送信する値をそのまま使用してください。

メールアドレスが未登録の場合、MULTIGURA はアカウントとライセンスを作成し、連携にプロモーションコードがあればアカウントに紐づけます。ユーザーには、選択した言語でパスワード設定用のリンク付きメールが届きます。レスポンスの status は 0 で、data に新しいアカウントが含まれます。

メールアドレスがすでに登録されている場合は何も作成されず、レスポンスは「アカウントの確認」と同じです。

コード例

```php
$id     = 1;
$secret = 'YOUR_SECRET';

$data = [
    'id'         => $id,
    'user'       => 'test',
    'email'      => 'test@mail.com',
    'first_name' => 'John',
    'last_name'  => 'Smith',
    'lang'       => 'en'
];

$data['hash'] = hash('sha256', $data['id'] . $data['user'] . $data['email'] . md5($secret));

$curl = curl_init('https://multigura.com/wp-json/promotion/account/set');

curl_setopt_array($curl, [
    CURLOPT_POST           => true,
    CURLOPT_POSTFIELDS     => http_build_query($data),
    CURLOPT_RETURNTRANSFER => true
]);

$response = json_decode(curl_exec($curl), true);

// Response
{
    "status": 0,
    "description": "Done",
    "data": {
        "id": 26,
        "login": "test",
        "email": "test@mail.com",
        "registered": "2025-07-06 00:00:00",
        "active": 1,
        "promotion_code_id": 100,
        "promotion_code": "CODE"
    }
}
```

5. ステータスとエラー

HTTP 200 のレスポンスには、必ず次のいずれかの status が含まれます。

ステータス	説明	意味
0	Done	アカウントの確認：メールアドレスは未登録です。アカウントの作成：アカウントが作成されました。
1	The email already exists	メールアドレスは登録済みです。何も作成されません。
99	Unknown system error	リクエストを完了できませんでした。しばらくしてから再度お試しいただき、繰り返し発生する場合はお問い合わせください。

処理できないリクエストには、代わりに WordPress 標準形式の HTTP エラーが返されます。

HTTP	コード	理由
400	rest_missing_callback_param	必須パラメーターがありません。
400	rest_invalid_param	パラメーターが無効です（例：メールアドレス）。
401	rest_forbidden	誤った hash、または有効な連携ではない id です。

コード例

```
// HTTP 400
{
    "code": "rest_invalid_param",
    "message": "Invalid parameter(s): email",
    "data": {
        "status": 400,
        "params": {
            "email": "Invalid parameter."
        }
    }
}

// HTTP 401
{
    "code": "rest_forbidden",
    "message": "Sorry, you are not allowed to do that.",
    "data": {
        "status": 401
    }
}
```